

心電図検査

仰向けの状態で、手首・足首及び胸に電極をつけ行う検査です。体を楽にしてください。

Q心電図検査で何がわかるの？

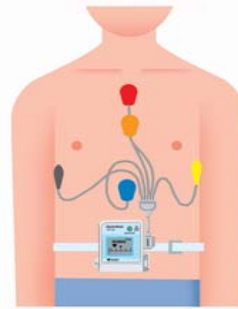


脈の乱れ、胸の痛み、動悸、呼吸困難、失神などの症状や原因不明のショックといった場合の診断あるいはその経過観察のために行う検査です。不整脈、狭心症、心筋梗塞などの虚血性疾患や心室の肥大、心膜疾患などがわかります。

ホルター心電図検査

小型の器械を装着し、いつもどおりの生活をしていただく検査です。

Qホルター心電図検査で何がわかるの？



「動悸」や「めまい」など、自覚症状の訴えがあった場合に、心電図検査でも異常が発見されない時行う検査です。24時間の検査で日常生活中心臓状態が判ると同時に、不整脈や心筋虚血(心筋への酸素不足)などの発見につながります。

動脈硬化検査

両腕・両足首、計4ヶ所にカフを巻き、血圧を測る検査です。

Q動脈硬化検査で何がわかるの？



約4分で、心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす原因にもなる動脈硬化を調べる検査です。血管の硬さが何歳相当であるか(血管年齢)、動脈の詰まりがどの程度あるかが判ります。動脈硬化は弾性力が失われ硬くなったり血管壁にコレステロールなどが溜まり、血液の流れが悪くなる状態をいいます。

トレッドミル検査

おもに歩く運動を行う検査です。体力測定ではないので無理に頑張る必要はありません。

Qトレッドミル検査で何がわかるの？



「運動時」の心電図や血圧を測る検査です。運動時の心電図と血圧の変化を見ることで、普段の心電図では判断することが難しい心疾患の診断が可能になります。また、「普段の日常生活や運動は、どの位までやって大丈夫？」といった生活や運動の許容範囲を知ることできます。

呼吸機能検査

肺の大きさや機能を調べる検査です。検査技師の掛け声に合わせて呼吸を行うだけの簡単な検査です。

Q呼吸機能検査で何がわかるの？



肺の働きを調べる検査で、おもにいきり息を吹き込んだり、一秒でどれだけ息を吐き出せるかを調べることで異常がないかどうか、COPD(タバコ病など)、肺気腫や気管支ぜんそくなど、呼吸の病気があるかどうかを調べる検査です。

超音波検査

超音波の伝わりやすいゼリーを塗り、プローブと呼ばれる機械を体に当てるだけの検査です。

Q超音波検査で何がわかるの？



体に害の無い超音波を利用し、体内臓器(心臓、肝臓、腎臓、胆のう、すい臓、脾臓など)を観察し、異常が無いか調べる検査です。検査する部位により異なりますが、一般的に数十分で終了します。